



Houses, like people, live and die—full circle. Rooted in clay.
—Athena Steen

家は、人のように生きて死ぬ
生死の完全な循環
土に根ざして



アセーナ・スティーン
Athena Steen
ビル・スティーン
Bill Steen
挾土秀平
Syuhei Hasado

Rooted in Clay

人も家も土から生まれた



2023.4.29 (土) ~ 9.19 (火)

主催 / INAXライブミュージアム 企画 / INAXライブミュージアム企画委員会
企画協力 / 多田君枝 (一般社団法人 日本左官会議事務局長)
職人社 秀平組有限公司
展示デザイン / 宇野勇治・宇野美紀 (株式会社宇野総合計画事務所)
会場グラフィック・フライヤーデザイン / 齋藤知恵子



Rooted in Clay

人も家も土から生まれた

2023.4.29(土)～9.19(火)

INAXライブミュージアム「土・どろんこ館」企画展示室

開館時間 10:00am～5:00pm (入館は4:30pmまで)

休館日 水曜日(祝日の場合は開館)

共通入館料 一般:700円、高・大学生:500円、小・中学生:250円(税込、各種割引あり)

建築に土を用いる、アメリカ先住民・プエブロとメキシコをそれぞれルーツに持つアセーナとビル・スティーン夫妻。メキシコ国境に近い北米アリゾナ州で、30年以上前から土やストローベイル(藁ブロック)など自然素材を用いた家造りを広めるワークショップを開催し、技術の交流や習得に世界各地から人々が集っています。環境負荷の少ない素材や技法について自らも積極的に学び、ノウハウを採り入れてきた彼らが特に興味を持ち影響を受けたのが、洗練された表情をつくりだす日本の左官技術です。

自然素材をベースにしながら、新しい発想や創造力を用いて腕を振るう飛騨高山(岐阜県)の左官職人・挾土秀平は、2004年から3度スティーン夫妻を訪問し、実践を通して日本の伝統技法やものづくりの精神を伝え、関係を深めてきました。

本展では、異なる土の建築文化をルーツに持つアセーナ、ビル、挾土を招聘し、プエブロ、メキシコ、日本をテーマにした土の造形作品を公開制作していただきます。

表情豊かな土の作品から、風土が育んだ思想や精神性を感じてみてください。

Well versed in earth construction, Athena and Bill Steen acquired knowledge through their respective Pueblo Native American and Mexican roots. For over three decades, they have held workshops in Arizona, promoting the hands-on use of natural materials, particularly adobe and straw bale building. Participants gather from all over the world to exchange and learn various natural building skills and techniques. The Steens are passionate in their pursuit of materials and techniques with low environmental impact and are highly influenced by Japanese plastering techniques that give a refined look and feel.

Syuhei Hasado is a master plasterer from Hida Takayama of Gifu Prefecture. Using natural materials, but with new ideas and creativity, Syuhei has visited the Steens three times since 2004 to pass on traditional Japanese techniques and the spirit of craftsmanship through application, thereby deepening their relationship.

For this exhibition, Athena, Bill, and Syuhei—each possessing unique roots in diverse cultures of earth architecture—have been invited to publicly create earth sculptures on the themes of the Pueblo, Mexico, and Japan.

We welcome you to explore their ideas and spirit nurtured by these regions through the rich expression of clay.



展示作品《Mountain Bird》イメージ



挾土秀平がアリゾナで制作したアガへの壁

表面写真

上段4点/アセーナとビル、彼らの仕事。撮影:ビル・スティーン
中央/メキシコでのストローベイルを用いた自力建設。撮影:ビル・スティーン
下段4点/挾土秀平と彼の仕事。左から、アリゾナでの交流の様子。撮影:ビル・スティーン/北海道洞爺湖サミットに際して制作した「土の円卓」/修復した東家土蔵(高山市)。撮影:長田朋子/「NEWS23」スタジオのための「鳳凰の壁」。撮影:北田英治

PROFILE

アセーナ & ビル・スティーン

Athena Steen & Bill Steen

アセーナはアメリカ、ニューメキシコ州プロエブロ・サンタクララ出身。ビルはアリゾナ州ツーソンの出身。1989年、「人々と文化と自然をつなげる」ことを目的にアリゾナ州高地に非営利法人「カネロ・プロジェクト」を設立。2007年、国立アメリカ・インディアン博物館の屋外展示「Always Becoming」を制作、2011年、デンバー・アート・ミュージアムの「驚異の泥」展に出品するなどアート作品も制作。共に『THE STRAW BALE HOUSE』、『Built by Hand』(小松衛子、小松義夫との共著)などがある。https://caneloproject.com



挾土秀平

Syuhei Hasado

飛騨高山生まれ。1983年、技能五輪全国大会左官部門で優勝。セメントなど主に工業製品を使う野丁場の仕事に従事した後、2001年



職人社秀平組設立。土や砂など自然素材を用いる左官を独学し、以降、商業施設、一般住宅、イベントなど、国内外で斬新な壁を発表。左官的思考をベースに、書、執筆、アートなど多分野で活躍し、メディアにも多く登場している。NHK大河ドラマ「真田丸」の題字作者としても知られる。平成25年度文化庁文化交流使。2015～22年、一般社団法人日本左官会議議長。https://www.syuhei.jp



ワークショップ制作作品《Earth・Paint River・Wall》イメージ

EVENT

②～④のお申込み方法や定員、参加費など詳細は、当館ウェブサイトの展覧会情報をご覧ください。
https://livingculture.lixil.com/ilm/see/exhibit/rootedinclay/



① 公開制作

アセーナ&ビル・スティーン、挾土秀平が展示作品を協働で仕上げる様子をご覧ください。

【開催日】4月29日(土)～5月7日(日) ※5月6日は除く

【会場】「土・どろんこ館」企画展示室

*作業の進捗次第で制作していない時間帯があります。

また、日によって制作者が異なります。

*見学者多数の場合、会場への入室を制限する場合があります。

② ワークショップ

「アセーナのデザインを土の絵具で仕上げよう」

アセーナのルーツ、プエブロのデザインによる会場壁面を、土の絵具で塗って仕上げていきます。※刷毛や筆など道具を使って作業します
【日時】5月6日(土)、各回1時間半程度

小・中学生対象 / 10:15～

高校生以上対象 / 13:30～

【講師】アセーナ&ビル・スティーン、挾土秀平

③ トークセッション

「アセーナ&ビル・スティーン、挾土秀平がつくりだすもの」

異なる土の文化を背景にしつつ、互いに共感し影響を与え合っているという3人の、土に対する思いや取り組みを写真と共に語っていただきます。 ※逐時通訳

ゲスト:アセーナ&ビル・スティーン、挾土秀平

聞き手:多田君枝(一般社団法人日本左官会議事務局長)

【日時】5月6日(土) 17:00～、1時間半程度

終了後、ゲストを囲む④懇親会を開催します。

INAXライブミュージアムへのアクセス

バス

名鉄線「常滑駅」または中部国際空港より

知多バス「知多半田駅」行き

「INAXライブミュージアム前」下車徒歩2分

お車(乗用車・バス駐車場完備)

名鉄線「常滑駅」より約6分

中部国際空港より約10分(「りんくうIC」降りる)

セントレアライン(名古屋方面から)「常滑IC」より約7分

知多半島道路「半田IC」より約15分

INAXライブミュージアム

〒479-8586 愛知県常滑市奥栄町1-130

TEL:0569-34-8282

FAX:0569-34-8283

https://livingculture.lixil.com/ilm/

INAXライブミュージアムはLIXILが運営する文化施設です。



*新型コロナウイルス感染拡大を防止し、皆さまに安心してご観覧いただくために必要な対策を講じております。

当館ウェブサイトから最新情報をご確認ください。